



コハウチワカエデ

[小羽団扇楓]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

イタヤメイゲツとも呼ばれ、黄葉～紅葉が美しい。新葉をつけるころ、枝先から淡黄色の花を下垂させる。ハウチワカエデに比べ葉が小さくコンパクトなことからコハウチワカエデ。葉は小振りでもハウチワカエデより大きく生長する。本州以南の標高の高い山地に自生する。



緑葉



花



紅葉



実

Memo

天狗の羽団扇（はうちわ）の形をした葉には、他にハウチワカエデ、オオイタヤメイゲツなどがある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期						■	■	■					
果 実								■	■	■			
紅葉・黄葉												■	■
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■ (春先の活動が早いいため2月上旬までがよい)											

好みの環境				
日 当 り	陽	○	○	陰
土 壌	乾		○	○
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○	○	○		

ポイント

自生地は、標高の高い山地。強い日差しや西日避け、自生地を反映した管理がおすすめ。鬱蒼（うっそう）としないよう枝抜き剪定にて樹形を維持するとよい。

剪 定

剪定は本来の樹形を生かす枝抜き剪定がおすすめ。山地に自生している姿を維持して風趣を味わいたい。切り口を消毒して傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けることがある。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。新緑時はアブラムシの被害に注意する。

呼べる鳥



[イカル](#)・[シメ](#)・[カワラヒワ](#)

呼べる蝶



[ミスジチョウ](#)